

岐阜大学医学部附属病院
初期臨床研修
プログラム

GIFU
UNIVERSITY
HOSPITAL



理念

優れた医学的知識や技術力に加え、
共感力と思いやりを備え、
専門家として継続的に学び、
成長することを望む医師を育成する。

方針

1. 基本の習得から先進医療の経験まで
バランスよく研修を行います。
2. 研修医の声に基づく研修を実現します。
3. 社会からの求められる役割を自覚し、
自ら研鑽できる医師を育成します。

5つのチェックポイント

1 オーダーメイド スタイルの研修

研修期間中でも原則2カ月前であれば診療科の変更ができるほか、複数の関連施設での研修も組み込むことも可能。また、自由科目の期間が9カ月あり、希望の診療科で専門研修につながる研修ができます。

2 指導員の数と質に 自信あり

各診療科に多数の指導医が在籍し、ほぼマンツーマンで指導。診療科の垣根を越えた討論会もあり、絶えず向上心が刺激されます。

4 岐大病院ならではの 救急外来研修

高度な救急研修に加えて、救急外来研修も実施しています。また、初期研修協力病院でのER研修も希望により可能です。

3 どの大学出身でも安心

研修医の出身大学は、岐阜大学と他大学出身者がほぼ半数。研修医同士や上級医と交流を図る機会も多く、他大学出身でも安心です。

5 研究環境も充実

院内での文献検索ができるほか各種シミュレータが充実。広々とした研修医室には仮眠室や休憩スペースもあります。

ごあいさつ



優れた医療人になるためのキャリアパスを考えましょう

皆さんは、将来どのような医師を志し、どのようなキャリアパスを描いているか、10年後をイメージし、自分に問いかけてみてください。大学病院ではcommon diseaseが診れない、1次・2次救急が学べないといった声を耳にしますが、大事なのは患者さんから学ぶ姿勢です。将来の自分の礎となる研修医の時間を、リサーチマインドを育める大学病院で過ごしてみたいかがでしょうか。当院は、3つの研修プログラムと比較的自由に選択可能なコースを用意し、岐阜県のみならず、将来の日本の医療を担う医療人を育成していきます。

医師育成推進センター長 古家 琢也

3つのプログラム

1 岐阜大学病院プログラム

プログラムの特色

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と、専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成のプログラム。豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用している点が特徴です。柔軟な診療科選択や希望変更が可能であり、あらゆる研修ニーズに過年で応えられます。

臨床研修の目標の概要

必修科選択によりまずプライマリ・ケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価を実施。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、専門研修プログラムに前倒的にリンクさせます。希望者を対象として初年度から専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコールに従い実践します。

〈研修分野と期間〉

内科(必修) [24週]			救急(必修) [12週]	外科(必修) [8週]	小児科(必修) [4週]
産婦人科(必修) [4週]	精神科(必修) [4週]	地域医療(必修) [4週]	自由科目(選択) [36週]		

2 岐阜大学病院周産期プログラム

プログラムの特色

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成のプログラム。豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用しています。一般研修に加えて、周産期ケアができる小児科医、新生児ケアができる産科医を育成します。

〈研修分野と期間〉

内科(必修) [24週]			救急(必修) [12週]	外科(必修) [8週]	小児科(必修) [4週]
産婦人科(必修) [4週]	精神科(必修) [4週]	地域医療(必修) [4週]	周産期(選択) [12週]	自由科目(選択) [24週]	

3 岐阜大学病院地域医療重点プログラム

プログラムの特色

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成のプログラム。県内のみならず県外離島の医師少数区域での地域医療研修を12週以上行うことで、地域医療の安定的確保を目指すほか、希望者には海外での短期実習を実施します。

〈研修分野と期間〉

内科(必修) [24週]			救急(必修) [12週]	外科(必修) [8週]	小児科(必修) [4週]
産婦人科(必修) [4週]	精神科(必修) [4週]	地域医療(必修) [12週]	自由科目(選択) [28週]		

〔コースごとの研修先〕

	1年目	2年目
コース1	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院
コース2	岐阜大学医学部附属病院	協力型臨床研修病院 ^{※1}
コース3	協力型臨床研修病院	岐阜大学医学部附属病院
コース4 ^{※2} (外科医エキスパート養成コース)	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院
コース4 (急性期コース)	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院
コース5 (地域連携コース)	5つの協力型病院 ^{※3}	岐阜大学医学部附属病院

※1 コース2のたすき先に岐阜県総合医療センターと岐阜市民病院は選択できません。※2 コース4(外科医エキスパート養成コース)は外科系科目(心臓血管外科、消化器外科、呼吸器外科、乳癌外科)から選択できます。※3 コース5(地域連携コース)は、東濃地区(岐阜県立多治見病院、土岐市立総合病院、中津川市民病院、東濃厚生病院)または飛騨地区(久美愛厚生病院)から選択。

臨床研修の目標の概要

プライマリ・ケアに関する研修到達目標をまずクリアすることを前提とし、周産期に特化した研修を実施。次いで、地域医療も包括した幅広い周産期と新生児期ケアを中心とした研修を行い、関連病院への派遣研修も含んだNICU研修を実践します。

臨床研修の目標の概要

必修科選択によりまずプライマリ・ケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価を行います。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、専門研修プログラムに前倒的にリンク。希望者を対象として初年度から専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコールに従い実践します。



地域医療研修でさまざまな症例を経験。

1年目は高山赤十字病院で、主治医制のもと、上級医の十分な指導下で患者さんの治療を一任され、充実した研修を送りました。2年目の当院の研修では、大学病院でしか見ることのできない先端医療や難しい症例の手術を経験できる貴重な機会がありました。地域医療：鷺見病院(岐阜県)では、スキーやスノーボードの外傷を、千厩病院(岩手県)では、診察や治療、処置から手術の執刀まで経験。以前は知識や技術の熟達にとらわれていましたが、研修を通して、誠意を持った診療や対話こそ最も大切な医療の要素だと気づきました。

J.H 先生 [岐阜大学病院プログラム コース3] 進路:整形外科 岐阜大学卒業

〈1年目ローテーション：高山赤十字病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科Ⅰ		整形外科	循環器内科	外科			内科Ⅱ		麻酔科	脳神経外科	小児科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
整形外科	外科 (呼吸器)	外科 (心臓血管)	高次救命		精神科	岩手県立 千厩病院外科	産婦人科	整形外科	鷺見病院 整形外科	整形外科	



大学病院と市中病院の希望診療科を経て進路を選択。

産婦人科と小児科で進路を悩んでいました。コース3の利点は、大学病院と市中病院それぞれの医療を経験できる点です。2年目の地域医療：郡上市民病院(岐阜県)では、1年目の研修先だった岐阜市民病院と同様に、産婦人科と小児科にて研修を受け、同じ市中病院でも各地域や病院によって異なる症例経験や役割を学びました。他県の大学出身でしたので不安はありましたが、2年間の研修を通して、多くの方と交流しネットワークができたことは、今後の医師人生にとって、とても心強いものになりました。

R.K 先生 [岐阜大学病院プログラム コース3] 進路:産婦人科 東京女子医科大学卒業

〈1年目ローテーション：岐阜市民病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
呼吸器内科	救急科	呼吸器外科 胸部・心臓 血管外科	小児科	耳鼻いんこう科 脳神経外科	総合内科兼 糖尿病・内分泌	循環器内科	脳神経内科	血液内科		外科	麻酔科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
産婦人科	高次救命	小児科 (神経免疫)	郡上市民病院 産婦人科 小児科	小児科 (新生児)	AM 検査部 PM 放射線科	精神科	小児科 (新生児)		産婦人科		



将来を見据えた選択で知識と技術を効率的に習得。

医学部地域枠[®]で入学し、地域医療への貢献と外科専門医取得を見据えて、2年間の研修中に多くの症例を経験できるよう研修先を選択しました。当院では、消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・脳神経外科を選択し、できる限り多くの手術に参加。大学病院の高度な手術は、とても刺激になり、研修医室の隣の部屋：内視鏡外科手術トレーニングセンタースキルスラボのシミュレータを利用して、日々練習しました。語り合える志の高い同期にも恵まれ、医師としての礎になる貴重な2年間となりました。

※厚生労働省によって定められた、各都道府県の出身者などに対し設けられた特別な受験枠

K.Y 先生 [岐阜大学病院プログラム コース3] 進路:消化器外科 岐阜大学卒業

〈1年目ローテーション：中部国際医療センター〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内分泌代謝 内科	消化器内科		循環器内科		救急科		産婦人科	小児科	麻酔科	外科	腎臓内科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
脳神経外科	外科 (心臓血管)	精神科	総合内科 (一般外来)	外科 (呼吸器)	外科 (消化器)	郡上市民病院 外科	麻酔科	外科 (消化器)			



幅広く進路を検討する上で研修の自由度は重要。

臨床医以外の道を目指している方にとって、協力病院・協力施設が多い本プログラムは、研修先の自由度が高く、大変おすすめです。私は最終的に公衆衛生医師となりましたが、進路として考え始めたきっかけは、保健所や健診センターの研修でした。院内の研修先の選択肢を医師育成推進センター専任教員や指導医と相談し、生体支援センター、医療安全管理室、保健管理センターでの研修を経験できたことは、進路を定めていく上で非常に参考になりましたし、今後の人生にとって大変有意義な時間でした。

S.I 先生 [岐阜大学病院プログラム コース1] 進路:公衆衛生医師 山口大学卒業

〈1年目ローテーション：岐阜県立多治見病院(4月～12月)〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
救急科			血液内科	耳鼻いんこう科	糖尿病・ 内分泌内科	整形外科	脳神経内科	循環器内科	外科 脳神経内科	精神科	産婦人科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院(1年目1月～2年目3月)〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
放射線科	第3内科	総合内科	外科 (呼吸器)	岐阜市 保健所	東海中央病院 さふ総合 健診センター	美濃病院 内科	小児科 (神経免疫)	放射線科/ 生体支援センター	精神科/生体支援センター/ 医療安全管理室/保健管理センター		



マイナー科を検討している方に勧めたいコース。

本プログラムは、マイナー科を進路先に考えている方におすすめです。1年目に必修診療科および「経験すべき29症候と26疾病・病態」の研修を優先的に修了したら、残りの9カ月は自由選択の研修ができるからです。当院は、協力病院が多いため選択肢が豊富。地域医療研修先も、さまざまな可能性を考慮した上で進路に関する診療科を選択することが可能です。2年目は、専門医取得を視野に入れた症例経験や、その先のキャリア形成を考えることができました。

A.N 先生 [岐阜大学病院プログラム コース3] 進路:眼科 岐阜大学卒業

〈1年目ローテーション：岐阜県総合医療センター〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
呼吸器内科	呼吸器外科	循環器内科 心臓血管外科	総合診療科	小児科	産婦人科	消化器内科	外科		麻酔科	救急科	脳神経内科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
眼科		岩手県立 千厩病院内科	眼科	放射線科	精神科	美濃病院 眼科	形成外科 眼科	美濃病院 眼科	眼科		



専門医取得のために医局の雰囲気を知ること大事。

後期研修時に専門医取得を考えていたため、自分に合う診療科の医局の雰囲気を知ること、初期研修時に経験しておくよことを、早い時期に準備できることが、私にとって本プログラムを選ぶメリットでした。また、ワークライフバランスを保ちながら研鑽できる環境が整備されており、研修の自由度が高いところも魅力です。地域医療研修：久々野診療所(岐阜県)では、外来や訪問診療にとどまらず、地域ケア会議などにも参加し、業務が多岐に渡るべき地の医療を肌で感じることができました。

A.M 先生 [岐阜大学病院プログラム コース3] 進路:総合内科 高知大学卒業

〈1年目ローテーション：羽島市民病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
神経内科	小児科	耳鼻いんこう科	救急科	外科	腎臓内科 救急科	泌尿器科 救急科	内分泌・ 糖尿病内科 救急科	内分泌・ 糖尿病内科 産婦人科	産婦人科 神経内科	救急科 産婦人科	救急科 神経内科

〈2年目ローテーション：岐阜大学医学部附属病院〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内分泌・ 糖尿病内科	総合内科	検査部	久々野 診療所	総合内科	脳神経内科	眼科	精神科	総合内科			

メッセージ

将来を見据え、どのようなプログラムで初期研修したいですか？

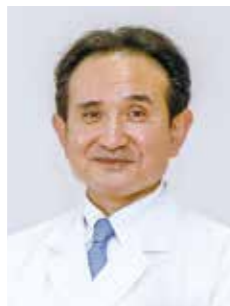
未来を決めるのはあなた自身です。医師国家試験に合格し、自分の描く医師像に向かって気持ちが充実しているものと思いますが、まずは初期臨床研修からスタート。当院の初期臨床研修プログラムでは、必須科目以外の9カ月は自分のキャリアパスにつながる研修科目を自由に選択することが可能です。また進路が決定していない方も研修を行いつつ自分に合った進路を見つけていきましょう。充実した初期研修生活を当院で送れるよう我々スタッフが全面的にバックアップします。

岐阜大学病院プログラム担当
医師育成推進センター 副センター長 大江 直行



産婦人科医療を 幅広く深く学ぶことが できます。

当院の産婦人科は、全てのサブスペ分野における専門医がおり、特に婦人科腫瘍の診療は全国トップレベル。また、生殖機能温存の診療では、岐阜モデルの中心として注目されています。若手からベテランまで、熱い指導医がそろっていますので、ぜひ一緒に学びましょう！



岐阜大学病院
周産期プログラム担当
古井 辰郎

可能性は∞、 個人のニーズに合わせた 研修ができます！

岐阜県は人口当たりの医師数が全国平均を大きく下回り、活躍できる可能性は無限大。自由度の高いプログラムとユニークな指導医たちが、皆さんをサポートします。ぜひ当院に見学を訪れ、先輩研修医や指導医の生の声を聞いていただき、一緒に研修を始めましょう。



岐阜大学病院
地域医療重点プログラム担当
牛越 博昭

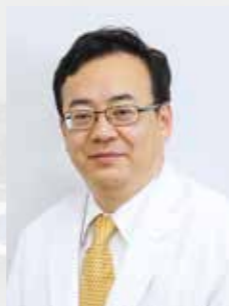
専門医取得までのサポート体制

POINT.1 | 19領域の専門医取得が可能

近隣の連携施設と協力して研修を行い、地域の実情に合わせて実践的な医療を行える専門医を育成します。豊富な選択肢が魅力です。

POINT.2 | 毎月2回 研修医セミナー開催

「明日から使える知識や技術の習得」をテーマに、年間全25回のセミナーを開催予定。昨年度は対面とZoomで実施し、研修医からも好評でした。



専門医研修支援部門長 岩田 尚

当院は、各診療科主導により、19基本領域の専門医プログラム全ての領域で基幹施設になっており、県下最大の専門医育成施設です。希望する専門医プログラムの担当者へ橋渡ししますので、お気軽にお問い合わせください。

岐阜県医師育成・確保コンソーシアム

- 岐阜県医学生修学資金受給者(第1種=地域枠、および第2種)を主な対象者とし、その返還免除条件である県内臨床研修指定病院での初期臨床研修および知事が指定する県内医療機関で所定の期間勤務する上で十分な指導体制を確保し、医師が効果的にキャリアアップするために組織された協議会。
- 医師が安心して自分自身の成長を実感できるような医療現場となるよう、研修先施設間での調整を行うほか、将来の希望に応じたキャリアパスの提供・支援を致します。

詳しくはこちら

https://www1.gifu-u.ac.jp/~dr_conso/



岐阜県医師育成・確保コンソーシアム

岐阜大学医学部附属病院 初期研修協力病院

	内科	救急	外科	麻酔科	小児科	精神科	産婦人科	地域医療	選択科目
岐阜県総合医療センター	○	○	○	○	○	×	○	×	○
岐阜市民病院	○	○	○	○	○	○	○	×	○
土岐市立総合病院	○	○	○	×	○	×	×	×	○
高山赤十字病院	○	○	○	×	○	×	○	×	○
中津川市民病院	○	○	○	×	○	×	×	×	○
岐阜赤十字病院	○	○	○	○	×	×	×	×	○
中部国際医療センター	○	○	○	○	○	×	○	×	○
中濃厚生病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○
東濃厚生病院	○	×	○	×	×	×	×	×	○
羽島市民病院	○	○	○	×	○	×	×	×	○
多治見市民病院	○	○	○	○	○	×	×	×	○
揖斐厚生病院(注)	○	×	○	×	○	×	×	○	○
総合大雄会病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○
豊橋医療センター	○	○	○	○	○	×	×	×	○
彦根市立病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○
一宮西病院	○	○	○	×	○	×	○	×	○
松波総合病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○
岐阜県立多治見病院	○	○	○	○	○	○	○	×	○
久美愛厚生病院	○	○	○	×	×	×	×	×	○
下呂温泉病院	○	×	○	×	×	×	×	○	○
大垣市民病院	×	○	×	×	×	×	×	×	×
東海中央病院	○	○	○	×	○	×	○	×	○
愛知県がんセンター	○	×	○	×	×	×	×	×	○
大雄会第一病院	×	×	×	×	×	×	○	×	○
一宮市立市民病院	×	○	×	×	×	×	×	×	×
総合犬山中央病院	○	×	○	×	×	×	×	×	×
岐阜・西濃医療センター岐阜北厚生病院	○	×	○	×	×	×	×	×	×
朝日大学病院	○	×	○	×	×	×	×	×	×
関中央病院	○	×	○	×	×	×	×	○	×
長良医療センター	×	×	×	×	○	×	○	×	×
郡上市民病院	○	○	○	×	○	×	○	○	○
西美濃厚生病院	○	×	○	×	×	×	×	×	○
美濃病院	○	×	○	×	×	×	×	○	○
聖路加国際病院	×	○	×	×	×	×	×	×	×
大垣徳洲会病院	○	○	○	×	×	×	○	×	○
慈恵中央病院	×	×	×	×	×	○	×	×	×
みどり病院	○	×	×	×	○	×	×	×	×
公立陶生病院	×	○	×	×	×	×	×	×	×
岩手県立磐井病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○

注：令和5年10月より、西濃厚生病院へ名称変更予定。同時期より、地域医療研修先より外れます。

協力施設

選択科目

岐阜ハートセンター(循環器内科・心臓血管外科)
岩砂病院・岩砂マタニティ(産科研修)

地域医療

鷺見病院
太田病院
和良診療所
恵那病院
上矢作病院
坂下診療所
下呂市立金山病院

飛騨市民病院
隠岐広域連立隠岐島前病院
総合在宅医療クリニック
揖斐郡北西部地域医療センター
岩手県立千厩病院
沖縄徳洲会と論徳洲会病院
山田病院
滝谷医院
てらしまクリニック
小坂診療所
東白川村国保診療所
久々野診療所

荘川診療所
清見診療所
朝日診療所
高根診療所
谷汲中央診療所
白川診療所
シティ・タワー診療所
白鳥病院
高鷲診療所
あんどう内科クリニック
沼口医院
山内ホスピタル

保健・医療行政

ぎふ総合健診センター
岐阜県赤十字血液センター
岐阜市保健所
岐阜県岐阜保健所
岐阜県飛騨保健所
岐阜県関保健所
岐阜県可茂保健所
岐阜県恵那保健所
岐阜県東濃保健所
岐阜県西濃保健所

研修医処遇

身分	非常勤職員	研修医宿舎	有り(単身用16戸) ※家賃無料。駐車場・共益費は自己負担
研修手当	基本手当 10,000円/日 研修奨励手当 60,000円/月 時間外手当・夜間診療業務手当/有り	医師賠償責任保険	病院において加入、任意で個人加入
勤務時間	8:30~17:15 休憩時間(12:00~13:00) 時間外勤務(当直4~5回/月)	健康管理	健康診断/年2回
休暇	有給休暇/1年次10日、2年次11日 特別休暇/有り	外部研修活動	学会・研究会等への参加/可 学会・研究会等への参加費用支給/有り
保険	文部科学省共済組合、厚生年金 雇用保険/有り、労災適用/有り	その他	アルバイトは禁止 院内保育所/有り 病児保育/有り 休憩場所/有り 授乳スペース/有り

サポート環境

病院近郊に研修医専用宿舎(家賃無料)があるほか、職員用ラウンジや図書室など研修生活をサポートする施設、設備が充実しています。



お申し込み・お問い合わせ

▶ 研修医募集要項については、ホームページをご確認ください。



岐阜大学医学部附属病院 医師育成推進センター

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1
TEL.058-230-6048
FAX.058-230-7172
E-mail sotsugoj@t.gifu-u.ac.jp
URL <https://hosp.gifu-u.ac.jp/cct/>



病院見学は随時受付中！ 交通費補助有り(条件付き)

ご希望される方は、上記お問い合わせまでお気軽にご連絡ください